

KOMATSU 2013年10月16日  
慶應義塾大学 法科大学院

## コマツでの企業法務と人材育成



コマツ 法務部長 真壁 宏

KOMATSU 1. 自己紹介(中村 / 鶴田) ④



**中村 亜希子**

2002年 慶應義塾大学法学部法律学科 入学  
 2006年 慶應義塾大学法科大学院 入学  
 2008年 司法試験合格、司法修習開始  
 2010年 裁判官 任官(静岡地方・家庭裁判所)  
 2013年 裁判官退官、コマツ入社(法務部)

---



**鶴田 桂子**

2004年 慶應義塾大学法学部法律学科 入学  
 2008年 慶應義塾大学法科大学院 入学  
 2010年 司法試験合格、司法修習開始  
 2012年 コマツ入社(法務部)

KOMATSU 本日の講演概要 ②

**第1部:講演 18:10~19:00**  
 「コマツでの企業法務と人材育成」(50分)

Agenda:

1. 自己紹介
2. コマツの概要
3. コマツの法務体制
4. 企業法務で働くとは
5. 法務職 業務内容
6. インハウスのやりがい
7. 採用・育成方針

**第2部: 質疑応答 (15分)**  
**第3部: 懇親会**



KOMATSU 2. コマツの概要 ⑤

KOMATSU 1. 自己紹介(真壁) ③



**真壁 宏**

1982年 京都大学法学部入学  
 1986年 コマツ入社(総務部法務課)  
 1990年 法務部  
 1993~1994年 ジョージワシントン大学  
 ロースクール留学  
 1995年 NY州弁護士登録、法務部  
 米国弁護士事務所研修  
 (Arnold&Porter LLP.)  
 1996年 法務専門職  
 2007年 シンガポール駐在  
 2009~2012年 法務部副部長  
 2012年~ 法務部長



KOMATSU 2. コマツの概要(2012年度実績) ⑥

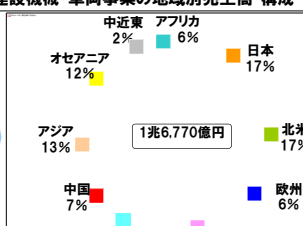
・設立 : 1921年5月13日  
 ・連結売上高 : 1兆8,849億円  
 ・営業利益 : 2,116億円  
 ・総資産 : 2兆5,178億円

・連結子会社 : 146社  
 (日本)23社 (海外)123社  
 ・連結従業員数: 46,730人  
 社員の約58%は外国人

事業別の売上高\*構成

産業機械他 (2,079億円)

建設機械・車両事業の地域別売上高\*構成



## KOMATSU 2. コマツの概要(建設機械) ⑦

**【土木・建築現場】**

道路造成工事 河川工事 製鉄所 建築解体工事  
建築基礎工事

 油圧ショベル PC60-PC1250 質量 (ton): 6~125 馬力 (PS): 55~630	 ブルドーザー D31-D275 質量 (ton): 4~50 馬力 (PS): 45~450	 ホイールローダー WA60-WA600 質量 (ton): 5~55 馬力 (PS): 60~510	 ダンプトラック HD235-HD605 積載量 (ton): 25~60 馬力 (PS): 320~725
 アーティキュレートダンプトラック 積載量 (ton): 25~36 馬力 (PS): 330~450	 モーターグレーダー 質量 (ton): 16~30 馬力 (PS): 200~280	 リサイクル機械「ガラボス」 質量 (ton): 10~50 馬力 (PS): 55~350	

## KOMATSU 2. コマツの概要(鉱山機械) ⑩

**<鉱山機械>**

■ 商品

 ブルドーザー	 油圧ショベル	 ホイールローダー
 ダンプトラック	 鉱山管理システム	<p>■ 生産拠点</p>

\*国や地域により仕様が異なる場合があります。

## KOMATSU 2. コマツの概要(建設機械) ⑧

**<建設機械>**

■ 商品

 ブルドーザー	 油圧ショベル (クローラー式)	 油圧ショベル (タイヤ式)	 ホイールローダー
 ダンプトラック	 アーティキュレートダンプトラック	 モーターグレーダー	<p>■ 生産拠点</p>

\*国や地域により仕様が異なる場合があります。

## KOMATSU 2. コマツの概要(ユーティリティ) ⑪

**【都市土木、農業、畜産現場】**

 ミニショベル 質量 (ton): 0.3~5 馬力 (PS): 4~40	 ミニホイールローダー 質量 (ton): 1~4 馬力 (PS): 17~40
 バックホローダー 質量 (ton): 6~125 馬力 (PS): 55~630	 スキッドステアローダー 質量 (ton): 6~125 馬力 (PS): 55~630
 フォークリフト	

## KOMATSU 2. コマツの概要(鉱山機械) ⑨

**【鉱山現場】**

鉄鉱石、銅等のメタル鉱山  
石炭鉱山

<p>【掘削機械】</p> 油圧ショベル PC2000~PC8000 質量 (ton): 200~720 馬力 (PS): 920~4000	<p>【運搬機械】</p> ダンプトラック HD785~960E 積載量 (ton): 78~330 馬力 (PS): 1200~3500	<p>【補助機械】</p> ブルドーザー D375~D575 質量 (ton): 70~130 馬力 (PS): 530~1060	<p>【積込機械】</p> ホイールローダー WA700~WA1200 質量 (ton): 70~210 馬力 (PS): 680~1600
---	--	--	---

## KOMATSU 2. コマツの概要(ユーティリティ) ⑫

**<ユーティリティ(小型機械)>**

■ 商品

 小型油圧ショベル (クローラー式)	 小型油圧ショベル (タイヤ式)	 ミニショベル	 ミニホイールローダー	 バックホローダー
 スキッドステアローダー	 フォークリフト (エンジン式)	 フォークリフト (バッテリー式)	<p>■ 生産拠点</p>	

\*国や地域により仕様が異なる場合があります。

**KOMATSU 2. コマツの概要(林業機械)** ⑬

**<林業機械>**

■ 商品



ハーベスター      フォワーダー

■ 生産拠点



ハーベスター・ヘッド      フェラー・バンチャー



**KOMATSU 2. コマツの概要(産業機械)** ⑭

**ワイヤーソー**

太陽電池の素材であるシリコンインゴットを薄く切断



シリコンインゴット      太陽電池パネル

シリコンウェーハ

**KOMATSU 2. コマツの概要(産業機械)** ⑮

**<産業機械その他>**

- ・ 鍛圧機械(プレス機械)
- ・ 板金機械
- ・ 工作機械
- ・ 太陽電池・半導体製造装置
- ・ 温度制御機器
- ・ 半導体露光装置用光源



大型ACサーボプレス  
[コマツ産機]




プレスブレーキ      クランクシャフトミラー      ワイヤソー      マシニングセンター      半導体製造装置用温度制御機      半導体露光装置用光源

[コマツ産機]      [コマツNTC]      [コマツNTC]      [コマツNTC]      [KELK]      [キガフオン]

**KOMATSU 2. コマツの概要(グローバルオペレーション)** ⑯

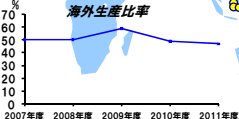
**~生産体制~**



**43 工場**

米州	6
欧州・CIS	9
アジア	8
中国	8
日本	12

海外生産比率



2007年度 2008年度 2009年度 2010年度 2011年度

**KOMATSU 2. コマツの概要(産業機械)** ⑰

**自動車メーカー向け大型プレス**



鋼板

金高 9m

ライン長 17m

自動車の車体の製造工程



プレス      溶接      塗装      車体組立

成型されたパネル

上下一対となった金型の間に、素材(金属板)をはさんで成形



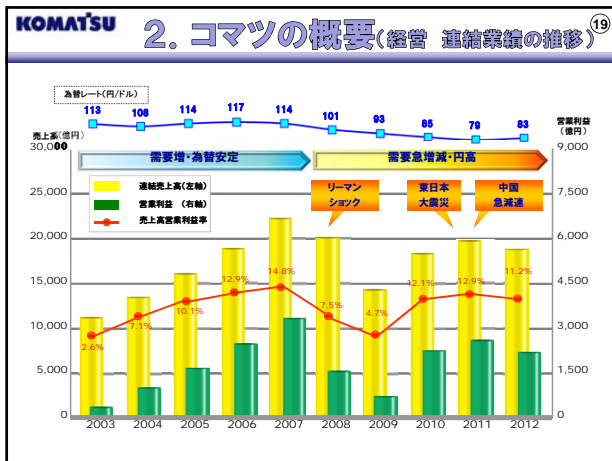
金型      金属板を      一瞬で成形

**KOMATSU 2. コマツの概要(グローバルオペレーション)** ⑱

**~販売・サービスネットワーク~**



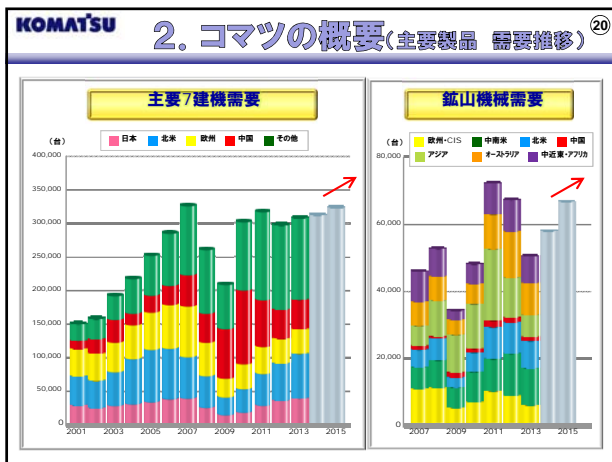
● 関係会社  
▲ 事務所  
● 代理店



### KOMATSU 2. コマツの概要(3カ年の経営計画) <sup>22</sup>

- 業界トップレベルの収益性・財務体質を目指す
- 株主の皆様への利益還元水準を向上させる
- 成長への投資を行いつつ、ネット・デット・エクイティ・レシオ、ROEを改善する

	2012年度実績	2015年度(最終)目標
売上高営業利益率(全体)	11.2%	18~20%
ROE	11.5%	18~20%
ネット・デット・エクイティ・レシオ	0.49	0.3以下
連結配当性向	36.2%	安定配当:30-50%



### KOMATSU 2. コマツの概要(3カ年の経営計画) <sup>21</sup>

**標語**  
**Together We Innovate GEMBA Worldwide**

お客様、代理店、協力企業、社員の総合力  
 全ての活動の原点は現場に  
 我々の現場は世界中に

全世界のコンストラクションは、顧客代理店及び協力企業とパートナーの皆さんと力を合わせ、お客様の現場を原点と心に置き、新しい価値を創造するイノベーションを推進するべく、コミットしてまいります。建設・鉱山機械事業、産業機械事業での成長を目指します。